

受講要領

－ 第6期中核人材育成プログラム(令和4年7月開講) －

1. 受講対象

- (1) 企業に関する応募条件は次の通りです
- ① 社会インフラ及び産業基盤に関連する企業・機関であること
 - ② 上記企業の連結及び持分法適用会社であること
- ※①、②を満たさない場合は、個別相談
- (2) 個人に関する応募条件は次の通りです
- ① 日本国籍を保有すること
 - ② 所属企業から推薦状を提出できること
 - ③ 情報処理推安全確保支援士資格の欠格事由(第三項を除く)に該当しないこと
(<https://www.ipa.go.jp/files/000055149.pdf> をご参照ください)
 - ④ 受講開始までに下記水準を満たすこと
 - (a) IT パスポート試験合格程度の水準
 - (b) 情報システムまたは制御システムに関する1年以上の実務経験
- ※④を満たさない場合は、事前にご相談ください

2. プログラム概要

- (1) 受講期間
令和4年7月1日(金)から令和5年6月30日(金)までの1年間です。
- (2) 受講内容
プライマリー期間、ベーシック期間、アドバンス期間、卒業プロジェクト期間から構成されますが、全体で1つのコースとなっています。
※内容は別添の「第6期中核人材育成プログラム(令和4年7月開講)カリキュラムご案内資料」をご参照ください。
- (3) 開催場所
文京グリーンコート(東京都文京区)、秋葉原UDX(東京都千代田区)での開催が基本です。その他、プログラムの一部として、外部施設(第5期の実績では、宮城県仙台市の制御システムセキュリティセンターなど)への複数回(連続の場合もあり)の出張を想定しています。また、任意参加の国内演習、海外演習(フランス、イギリスなど)も実施予定です。
- (4) 講義実施日、休日、自習・帰社日
- ① 講義実施日は、下記の休日と自習期間を除く月曜日から金曜日とします。
 - ② 休日は原則として、土曜日、日曜日、年末年始(12月29日(木)～1月3日(火)を予定)、国の定める祝祭日とします。
- ※学会参加などの任意参加イベントや海外派遣の移動日が、休日に重なる場合があります

- ③ 自習・帰社日は、夏期のお盆週と、月1回程度を設定し、講義を実施しない予定です(ただし、自習用スペースは開放しています)。

(5) 講義時間

文京グリーンコートと、秋葉原UDXで下記時間帯の実施を基本とします。なお、自由意思での学習などのため、夜間一定の時間までは施設の利用を可能とする予定です。

時限	文京グリーンコート	秋葉原UDX
1時限	10:00-11:30	10:30-12:00
2時限	11:45-13:15	13:00-14:30
3時限	14:15-15:45	14:45-16:15
4時限	16:00-17:30	16:30-18:00

※上記は、第5期の講義時間帯を参考として記載しています(変更の可能性があります)。

(6) 受講状況報告、修了認定

出欠状況や週報などにに基づき、派遣元企業への定期的なご報告を行います。

卒業プロジェクトを含む全課程を修了することにより、修了認定を得られるとともに、以下の特典があります。

- ① 情報処理の促進に関する法律の規定に基づき、情報処理安全確保支援士試験の全部免除
- ② 産業サイバーセキュリティエキスパートの称号使用(商標登録番号6158314号)
- ③ ICSCoEロゴマークの使用(商標登録番号6023942号)

3. 受講申込

(1) 受講料

受講料は、500万円(税込)です。

- ① 住宅手当、交通費は受講者所属企業の規定に則り、受講者所属企業にてご負担下さい。
- ② 学会参加費、シンポジウム講演会費、国内外の出張時の旅費・宿泊費は、受講者所属企業にてご負担下さい。

(2) 受講用PC

Apple社 MacBook Pro (標準価格40万円程度)をご持参ください。

※詳細仕様は受講前にご案内します。

(3) 機密情報の取扱い

受講に際し、機密情報の取扱いについて、受講者による秘密保持に関する誓約書の提出、派遣元企業様とIPAとの秘密保持契約の締結をお願いします。

4. 本件に関する問い合わせ先

独立行政法人情報処理推進機構

産業サイバーセキュリティセンター事業推進部 担当: 中山、北村

電話: 03-5978-7554

メール: coe-promotion-info@ipa.go.jp